



第74巻 第6号

史学・地理学・考古学

論 説

- 古墳時代仿製鏡の変遷とその特質……………森 下 章 司 (1)  
近世武家官位制の成立過程について……………李 啓 煌 (44)  
労働攻勢と進歩党少壮派……………三 川 譲 二 (75)  
——二・一ゼネスト期における保守「革新」運動——  
秦の墓制とその起源……………黄 曉 芬 (109)

研究ノート

- 公卿議定制の類型とその性格……………美 川 圭 (145)  
——坂本賞三・安原功両氏の批判にこたえて——

紹 介

- 井上浩一著『生き残った帝国ビザンティン』(根津由喜夫)  
ジェフリー・ハーフ著(中村幹雄・谷口健治・姫岡とし子訳)  
『保守革命とモダニズム——ワイマール・第三帝国のテクノロジー・  
文化・政治——』(野村耕一)

---

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

受贈圖書

(一九九一年七月二日)  
一九九一年七月三一日)

- 立命館産業社会論文(立命館大学産業社会学会) 二七一—
- 史友(青山学院大学史学会) 二三
- 考古学報(科学出版社 中国社会科学院考古学研究所) 二
- 古代文化(財 古代学協会) 四三—七
- 史料(皇学館大学史料編纂所報) 一一三
- 信濃(信濃史学会) 四三—六、七
- 札幌大学教養部紀要(札幌大学) 三八
- 日本学士院紀要(日本学士院) 四五—二、三
- 岐阜経済大学論集(岐阜経済大学学会) 二五—一
- 一橋論叢(一橋学会編 日本評論社) 六
- 〇九
- 東洋大学文学部紀要(東洋大学) 四四
- 史学科編 XVI
- 白山史学(東洋大学白山史学会) 二七
- 同朋学園佛教文化研究所紀要(同朋学園佛教文化研究所) 一三
- 経済論叢(京都大学経済学会) 一四五—三

湘南史学(東海大学大学院日本史学友会)

一一

海事史研究(日本海事史学会) 四八

国家学会雑誌(東京大学法学部研究室内)

国家学会) 一〇四—五、六

社会経済史学(上智大学経済学部 経済史学会) 五七—一

平壤社

平壤社 平壤社

社会科学院図書館) 四、五

研究所報(同朋学園佛教文化研究所) 七

経済研究(一橋大学経済研究所編) 四二

一三

東洋史研究(京都大学東洋史研究室) 五

〇一—

一橋研究(一橋大学大学院一橋研究編集委)

一六一—

神戸大学史学年報(神戸大学史学研究会)

六

貿易(朝鮮民主主義人民共和国 国際貿易促進委員会) 三

Historische Zeitschrift 252-2

専修史学(専修大学歴史学会) 二三

日本歴史(日本歴史学会編 吉川弘文館)

五—九

歴史学報(歴史学会 韓国) 一二九

史学研究(広島史学研究会) 一九二

日本史研究(日本史研究会) 三四七

オリエント(日本オリエント学会) 三三

一一

Historia Mexicana (el Colegio de

México) 40-2

boletín 35 editorial (De le Colegio de

México)

美術研究(美術研究所 東京国立文化財研

究所美術部) 三五〇

歴史学と歴史教育(近畿大学教養部内「歴

史学と歴史教育」の会) 四一

東方学報 京都(京大人文学部研究所)

六三

史学雑誌(東大文学部内 史学会) 一〇

〇一六

福岡大学 人文論叢(福岡大学総合研究所)

二—一

月刊 歴史手帖(株 名著出版) 一九—八

横須賀市博物館研究報告 人文科学(横須

賀市人文博物館) 三—五

史迹と美術(史迹美術同友会) 六一—六

哲学研究(京大文学部内 京都哲学会)

五—七

平成三年二月 日本学術会議広報委員会

日本学術会議は、例年どおり、平成二年  
度においても、主催においても、主催の公  
開講演会を三回開催しました。今回の日本  
学術会議だよりでは、その講演会に加えて、  
本会議の国際的活動などについてお知らせ  
します。

◇日本学術会議主催公開講演会

本会議は、本会議の会員が、学術の成果  
について広く市民と語り合う機会として、  
時宜になつたテーマを選定して、毎年、  
公開講演会を開催している。本年度は、次  
の三回の講演会を開催したが、いずれも成  
功裡に終了した。

Ⅰ 公開講演会「高度技術と市民生活」

平成二年一〇月三十一日(土) 一三時三〇分  
～一七時、兵庫県東郡社町の社町福祉セ  
ンターホール

Ⅱ 公開講演会「資源エネルギーと地球  
環境に関する展望」

平成二年一〇月三〇日(火) 一三時～一七

時、本会議講堂

Ⅲ 公開講演会「人間は二一世紀を生き  
られるか」

平成三年二月一九日(火) 一三時三〇分～  
一七時、本会議講堂(詳細は略)

いずれの講演会も、時期にあった、関心  
を呼ぶ企画であつたため、多くの聴講者が  
来場する盛会となり、また、各講師の講演  
後の質疑応答では、聴講者から活発な質問  
や意見の開陳がなされ、まさに市民との対  
話の感があり、極めて有意義であつた。

なお、これらの講演会については、後日、  
「日学双書」として、(財)日本学術協力財  
団から出版される予定である。

◇二国間学術交流事業

本会議では、二国間学術交流事業として、  
毎年二つの代表団を外国に派遣し、各訪問  
国の科学者等と学術上の諸問題について意  
見交換を行つて、相互理解の促進を図る事  
業を行っている。

平成二年度には、①九月一日から二二  
日まで、中華人民共和国へ、渡辺格副会長  
以下四名の会員等から成る代表団を、②九  
月一七日から二七日まで、オーストラリア  
及びニュー・ジブラントへ、大石泰彦副会

長以下五名の会員等から成る代表団をそれ  
ぞれ派遣した。

編集後記

おこたの恋しい季節となりましたが、会  
員各位にはいかがお過ごしでしょうか。七  
四巻六号をお届け致します。

本号は、論説四・ノート一・紹介二、書  
評がないのがちよびり寂しい気がします  
が、パワフルな論説がその分をカバーし  
てくれたことと思います。宜しく御吟味下  
さい。(さ乃字)

本誌には文部省科学研究費補助金研究  
成果公開促進費が交付されております。

一九九二年一〇月二五日印刷 定価二二〇〇円  
一九九二年二月一日発行 送料五二円

史 林 第七四巻第六号(通巻第三七〇号)

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

発行人 史 学 研 究 会

理事長 笠 沙 雅 章  
振替京都七二五二五番

印刷所 京都市下京区七条御所ノ内町五〇  
中村印刷株式会社

# THE SHIRIN

or the

## JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. LXXIV No. 6 November 1991

---

### CONTENTS

#### Articles :

- MORISHITA Shoji: The Transformation of Japanese-made  
mirrors 仿製鏡 in the Kofun 古墳 Period..... ( 1 )
- LEE Gyewhang: On the Formation Process of the Early  
Modern Samurai Ranking System ..... ( 44 )
- MIKAWA Jōji: The Labor Offensive and the up-and-coming  
young members of the Japan Progressive Party (日本進  
歩党): the Conservative 'Reform' Movement during the  
Period of the General Strike of February 1 1947 ..... ( 75 )
- HUANG Xiao-Fen: Burials of Chin and their Origin ..... (109)

#### Note :

- MIKAWA Kei: The Type and Character of the Court Nobles  
Proceeding-System..... (145)

#### Miscellaneous :

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

*(The Society of Historical Research)*

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386—9369